

公表：令和4年2月26日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	40%	40%	20%		定員遵守している
	②	職員の配置数は適切であるか	20%	20%	60%		法令遵守している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	20%	40%	40%		トイレの改修において便器を増設す る中で段差が生じた
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標 設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	40%	40%	20%		職員間での話し合いの場を持っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	40%	40%	20%		実施している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	0%	20%	80%		昨年度からホームページで公開して いる
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	0%	60%	40%		第三者委員会のあり方を見直して いる
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	40%	20%	40%		オンライン研修の機会を適宜提供し ていく
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%		継続していく
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	40%	40%		学齢児に対する評価についても未 就学児と同様に実施していく
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	60%	40%	0%		継続していく
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	60%	20%	20%	・活動できる範囲が限 られている為、固定化 しがちである。内容を 工夫し改善に努めた い。 ・毎朝ミーティングで話 し合っている。	継続していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	60%	20%	20%		継続していく
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	60%	40%	0%	・個別活動ができるよ うに時間を取ってい る。	継続していく
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	60%	40%	0%		継続していく
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%		継続していく
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	60%	40%	0%		継続していく
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		継続していく
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ せて支援を行っているか	0%	100%	0%		改善していく
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふさ わしい者が参画しているか	40%	40%	20%		保護者と相談支援専門員と同席す る面談機会を持つようしている

関係機関 や保護者 との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	60%	20%	20%		学校との会議に職員が参加する場面があった
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	80%	0%	・現在医療的ケアが必要な子どもはいません。	対象児がない
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	40%	0%		継続していく
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%		対象児がない
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	60%	20%		コロナが落ち着いたら他施設との連携を再開させる
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40%	60%	0%		今後の課題
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0%	0%	100%		機会がない
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	60%	40%	0%		継続していく
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	20%	80%		次年度は順次ペアレントプログラムについて案内していく
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	40%	40%	20%	・年度初めに保護者会を行っている。	年度当初と個別の面談を通じて実施している
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	60%	40%	0%		継続していく
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	20%	80%		次年度コロナの状況を見つつ実施していく
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	60%	0%	40%		部門担当者を中心に実施している
	㉝	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%		継続していく
	㉞	個人情報に十分注意しているか	60%	20%	20%		職員間での情報の扱いに改めて注意していく
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	40%	40%	20%		改善点を検討していく
非常時	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	40%	60%	・時節柄難しい。	コロナが落ち着いたら実施方法について検討していく
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40%	0%	60%		保護者への周知は課題である
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	60%	20%	20%		実施している
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	0%	40%	60%		担当者に向けた研修を年度末までに実施する

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	40%	20%	・保護者に事前に説明はしているが、計画に記載しているかはわからない。	今年度新たに書面を作成した
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	0%	40%		該当の指示書がある子どもがいない
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	40%	20%	40%		作成している